

ナノテックビジネスマッチングフォーラム(NBMF)5月度のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI)ではナノテクノロジーに関する技術シーズと市場におけるニーズのマッチング推進のため「ナノテックビジネスマッチングフォーラム(NBMF)」を開催しております。5月度は「**光通信デバイス**」をテーマとして、光通信の市場、情報通信デバイスの分野をリードする2人の方を講師としてお招きし光通信産業がどのように今後構造変化をして行くか、ネットワークシステムから見て今後どのような情報通信デバイスが必要とされるかをお聞きし、その後、この分野の日米3社の先進ベンチャーの方々からご発表いただきます。

ビジネスマッチングにご興味のある方のご参加をお待ちします。参加申し込みは、メールでnbcj@nbcj.jp宛に、参加する方のお名前・企業名・所属・連絡先e-mailを、お送りください。

敬具

記

- 日時:平成18年5月17日(水) 13:30~17:00
- 会場:東京都立飯田橋職業技術専門学校 人材開発センター会議室
東京都文京区後楽1-9-5(「ハローワーク飯田橋」隣)電話03-5800-2611
飯田橋駅(地下鉄都営大江戸線C2徒歩0分 地下鉄有楽町線・南北線・東西線、JR、徒歩各5分)
案内図 <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/schools/south>。(注:飯田橋です)
- テーマ:「光通信デバイス」
- 主催:NBCI、イノベーション・エンジン(株)、シナジック(株)

プログラム

13:30~13:35

開会挨拶 NBCI 商品化・ビジネス化委員会 委員長 佐野睦典

13:35~14:05

(1)「光通信産業の展望」

講師:野村総合研究所 情報・通信コンサルティング二部

上級コンサルタント 藤浪 啓 様

概要:光通信市場はITバブル崩壊の影響からほぼ完全に回復しつつある。通信トラフィックはITバブルをはさんで継続して伸びており、光通信業界がコモディティ化を迎えたことを示している。本講演ではコモディティ化を向かえた光通信産業の構造がどのように今後変化して行くかを展望する。

14:05~14:35

(2)「ネットワークからみた情報通信デバイスへの期待」

講師:NTT マイクロシステムインテグレーション研究所

主幹研究員 片桐 祥雅 様

概要:IP網の普及と共に急成長した情報サービスのツールはPCからモバイル情報機器へ急速に移行している。このような機器は高速大容量データ処理を行う高機能性が要求され、新規アーキテクチャーが求められている。本講演ではネットワークシステムから見て今後どのような情報デバイスが必要とされるかを探る。

14:35～14:45 休憩

14:45～15:30

(3) Glimmer Glass (米国)

- ・ 発表テーマ:「高性能・高信頼性3D-MEMS 光スイッチ」
発表者:Andy Gordon 様(V.P of Sales) [通訳があります]
- ・ 概要:クロスネットワークに必要な3D-MEMS をベースにした高性能・高信頼性の光スイッチの商業化に成功。様々な米国政府機関や大企業等で採用されている。挿入損失<2db 以下でファイバを接続でき、数百万作動時間、数十億切替サイクルでも無故障。この3D-MEMS 光スイッチを紹介する。
- ・ 発表目的:商業化に成功した3D-MEMS 光スイッチの紹介と日本でのマーケット開拓

15:40～16:10

(4) ㈱オプトハブ

- ・ 発表テーマ:「アクセス系デバイスの開発」
発表者:代表取締役社長 高野 紘 様
- ・ 概要:近年のブロードバンド(BB)通信の導入は、その利便性から加速度的に加入者の増大をもたらしている。BBを実現するいくつかの方式の中では光が中心媒体であり、アクセス系ではFTTHもしくはFTTP で代表される。本発表では㈱オプトハブの FTTH を主目的とした双方向光デバイス、光増幅器、MUX/DeMUX,光スイッチなどの開発状況と製品について紹介する。
- ・ 発表目的:開発状況の報告と製品のマーケティング

16:10～16:40

(5) ㈱フォトリテックス

- ・ 発表テーマ:「フォトリテックスの光通信から光産業への展開」
発表者:代表取締役 CEO 青山 勉 様
- ・ 概要:自己クローニング・フォトリテックスの最も顕著な特徴は、異なる特性を有するフォトリテックスをモノリシックに複合化することが可能なことである。この特徴を生かして開発・製品化を進めている。①次世代高速光通信システム偏波モニタ、②薄膜の厚さや屈折率を計測する小型軽量でポータブルなエリプソメータ、③輝度情報だけでなく偏光情報も同時に取得し、解析することのできる偏光イメージカメラ等を紹介する。
- ・ 発表目的:開発パートナー探索と製品のマーケティング

16:40～17:20

名刺交換会

説明資料はNBCIホームページ<http://www.nbci.jp> を参照願います。